

起草委員会の協議結果

基本施策	NO.	施策名	前期基本計画からの主な見直し 起草委員会における協議のポイント	審議事項 (審議会でご審議頂きたい事項)
1-1 健康づくり の推進	01	健康づくりの支援	「こころの健康づくり」の視点を追加。 「分野を超えた政策連携」、「多様な地域主体との連携」の視点を追加。 指標の見直し(削除・追加)。	
	02	母子保健の充実	「妊娠期から子育て期までの継続的な支援」の視点を追加。 「発達支援体制の整備」について追加。 「妊娠期からの男性の役割」の視点を追加。 「保健所と保健センターの連携」について追加。 指標の見直し(追加)。	
	03	疾病予防対策の充実	健診受診率向上の方策について追加。 「新型インフルエンザ等の新興感染症の予防」について追加。 指標の見直し(追加)。	
	04	地域医療体制の整備	「かかりつけ医」の定着促進について、「かかりつけ医」だけでなく「かかりつけ歯科医」「かかりつけ薬局」も含めた表現に見直し。 在宅医療の推進にかかる取組を追加。	
	05	保養機会の提供	保養所の利用者増加に向けた取組視点を追加。 保養所の必要性・あり方については、公共施設マネジメントの中での検討を委ねる。	
1-2 子育て支援	06	地域における子育て支援	「『6エリア構想』に基づく、市立保育所を拠点とした、地域の子育て支援機能の充実」について追加。 「ワーク・ライフ・バランス」の視点を追加。 指標の見直し(削除・追加)。	
	07	子育て家庭の育児不安の解消	「妊娠期から子育て期まで包括的・継続的な支援を行う体制の充実」の視点を追加。 「複数の問題を抱える家庭や児童虐待の困難事例等への対応」、「利用者支援事業の拡充」、「地域連携機能の強化」について追加。 指標の見直し(削除・追加)。	

	08	子育て家庭の 経済的負担の 軽減	「現状と課題」に情報追加。	—
	09	ひとり親家庭へ の支援	ひとり親家庭の抱える課題と、その対応策(相談や 各種情報提供)について追加。 指標の見直し(削除・追加)。	
	10	保育サービス の充実	施策名等に「教育」を追記し、「教育・保育サービス」 の表現に修正。 待機児童対策に関する「施策の方向性」の記述を、 「既存施設の有効利用などのソフト面の手法と施設の 整備などによるハード面の手法との併用」、「小規模地 域型保育事業等の充実」に見直し。 「教育・保育の質の確保」、「幼・保・小連携」について 追加。 指標の見直し(削除・追加)。	待機児童対策は、府中市にとって最重要課 題の一つであり、後期基本計画において、 どのように市の方針を打ち出すかがポイントとなる。このことから、計画内容の妥当性 について、審議会により、確認、審議いただ きたい。
1-3 高齢者 サービス の充実	11	高齢者の生き がづくりの支 援	指標の定義の見直し。	
	12	高齢者の就労 支援	「ハローワーク府中や東京しごとセンター等との連 携」について追加。	—
	13	高齢者の生活 支援	「介護・医療・生活支援が連携したサービスの仕組み づくり」について追加。 介護予防・日常生活支援総合事業への移行を踏ま えた、介護予防の取組の強化について追加。	—
	14	介護保険制度 の円滑な運営	「ケアマネジャーの質の向上」の視点を追加。 「医療と介護の連携強化」の視点を追加。 施策 4、施策13で対応	

起草委員会の協議結果

基本施策	NO.	施策名	前期基本計画からの主な見直し 起草委員会における協議のポイント	審議事項 (審議会でご審議頂きたい事項)
1-1 健康づくり の推進	01	健康づくりの支援	<ul style="list-style-type: none"> ・働く世代のメンタルヘルス問題の深刻化や自殺対策基本法の制定等を踏まえ、「こころの健康づくり」の視点を追加。 ・多様化するニーズ等にきめ細かく対応するため、「分野を超えた政策連携」や「多様な地域主体との連携」の視点を追加。 ・指標の見直し(削除・追加)。 	
	02	母子保健の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・総合戦略を踏まえ、「妊娠期から子育て期までの継続的な支援」の視点を追加。 ・発達支援を要する乳幼児の増加を踏まえ、「発達支援体制の整備」について、「施策の方向性」等に追加。 ・「妊娠期からの男性の役割」の視点を追加。 ・「保健所と保健センターの連携」について追加。 ・指標の見直し(追加)。 	「発達支援を要する乳幼児の増加を踏まえ」の表現は要修正。
	03	疾病予防対策の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・健診受診率が低いことが課題であることから、受診率向上の方策について、「施策の方向性」に追加。 ・新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づき、「新型インフルエンザ等の新興感染症の予防」の視点を追加。 ・指標の見直し(追加)。 	
	04	地域医療体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・「かかりつけ医」の定着促進について、「かかりつけ医」だけでなく「かかりつけ歯科医」「かかりつけ薬局」も含めた表現に見直し。 ・在宅医療の推進にかかる取組を追加。 	
	05	保養機会の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・保養所の利用者数が低迷していることから、「利用者を増やすための効果的なPR、ニーズ等踏まえたサービス提供」の必要性について、「現状と課題」に追加。 ・保養所の必要性・あり方については、公共施設マネジメントの中での検討を委ねる。 	
1-2 子育て支援	06	地域における子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・「6エリア構想」に基づく、市立保育所を拠点とした、地域の子育て支援機能の充実」について「施策の方向性」に追加。 ・「ワーク・ライフ・バランス」の視点を追加。 ・指標の見直し(削除・追加)。 	
	07	子育て家庭の育児不安の解消	<ul style="list-style-type: none"> ・総合戦略を踏まえ、「妊娠期から子育て期まで包括的・継続的な支援を行う体制の充実」の視点を追加。 ・「複数の問題を抱える家庭や児童虐待の困難事例等への対応」、「利用者支援事業の拡充」、「地域連携機能の強化」について、「施策の方向性」等に追加。 ・指標の見直し(削除・追加)。 	

	08	子育て家庭の経済的負担の軽減	・若い世代において理想の数だけ子どもが持てない背景に、子育てにかかる経済的負担の大きさがあることを、「現状と課題」に追加。	—
	09	ひとり親家庭への支援	・就労だけでなく、子育て、住まい、心身の健康など、ひとり親家庭は様々な課題を抱えていることから、それらについて、「現状と課題」に追加。対応策として「相談や各種情報提供」の実施について、「施策の方向性」等に追加。 ・指標の見直し(削除・追加)。	
	10	保育サービスの充実	・施策名等に「教育」を追記し、「教育・保育サービス」の表現に修正。 ・待機児童対策に関する「施策の方向性」の記述を、「既存施設の有効利用などのソフト面の手法と施設の整備などによるハード面の手法との併用」、「小規模地域型保育事業等の充実」に見直し。 ・「教育・保育の質の確保」、「幼・保・小連携」を「施策の方向性」に追加。 ・指標の見直し(削除・追加)。	待機児童対策は、府中市にとって最重要課題の一つであり、後期基本計画において、どのように市の方針を打ち出すかがポイントとなる。このことから、計画内容の妥当性について、審議会により、確認、審議いただきたい。
1-3 高齢者サービス の充実	11	高齢者の生きがいづくりの支援	・指標「老人クラブへの加入率」「シルバー人材センターへの入会率」について、定年延長など生活多様化の実態に合わせて、算定の対象を「60歳以上」から「65歳以上」に変更。	
	12	高齢者の就労支援	・総合戦略を踏まえ、「ハローワーク府中や東京しごとセンター等との連携」について、「施策の方向性」に追加。	—
	13	高齢者の生活支援	・「介護・医療・生活支援が連携したサービスの仕組みづくり」を進めることを、「施策の方向性」に追加。 ・介護予防・日常生活支援総合事業への移行を踏まえた、介護予防の取組の強化について、施策の方向性等に追加。	—
	14	介護保険制度の円滑な運営	・「ケアマネジャーの質の向上」の視点を追加。 ・「医療と介護の連携強化」の視点を追加。	

第2回起草委員会の協議結果

基本施策	NO.	施策名	前期基本計画からの主な見直し 起草委員会における協議のポイント	審議事項 (審議会でご審議頂きたい事項)
1-4 障害者 サービスの 充実	15	障害者への相談支援機能の充実	発達相談等のニーズの増大を踏まえ、「発達障害の早期発見に向けた支援」について、【現状と課題】【施策の方向性】に追加。 「ライフステージが変化しても途切れることのない支援体制の構築」について、【現状と課題】【めざす姿】【施策の方向性】に追加。 指標の見直し(追加)。	
	16	障害者の社会参加支援	タクシー券とガソリン費の助成の対象者要件に所得基準を設けた点について、【現状と課題】に追加。 学校等の教育機関との連携による、児童、生徒等の障害者理解の促進について、【施策の方向性】に追加。 障害者差別解消法の主旨と、それに基づく障害理解の促進についての記載を【施策の方向性】に追加。 【市民に期待すること】として、「障害のある人自身が積極的に地域住民と交流する」ことを追加。	
	17	障害者の就労支援	障害者就労支援機関連絡会を通じた取組の現状や、職場定着や離職の問題について【現状と課題】に追加。 「障害者の職場定着支援の強化」について、【現状と課題】【施策の方向性】に追加。 ハローワークとの連携による雇用促進について、【施策の方向性】に追加。 指標の見直し(追加)。	
	18	障害者の地域生活支援	「福祉施設等から地域生活への移行」が進まない現状や、その対応策について、【現状と課題】【施策の方向性】に追加。 「多様化する障害児支援のニーズへの対応」や「不足している重症心身障害者(児)や強度行動障害のある方の支援を対象としたサービスの充実」について、【現状と課題】【施策の方向性】に追加。 「災害時の福祉避難所の体制整備」について、【現状と課題】【施策の方向性】等に追加。	
1-5 社会保障 制度の充 実	19	高齢者医療制度の普及と推進	後期高齢者の増加、それに伴う高齢者医療費の増加が見込まれる中、高齢者が安心して医療を受けることができるようにするための、医療保険制度の安定的な運営の必要性について、表現を充実。	

基本施策	NO.	施策名	前期基本計画からの主な見直し 起草委員会における協議のポイント	審議事項 (審議会でご審議頂きたい事項)
	20	国民健康保険の運営	被保険者の高齢化や医療の高度化などにより医療費が増加する中、被保険者が安心して医療を受け、健康を保持・増進できるようにするための、国民健康保険の安定した運営の必要性について、表現を充実。	—
	21	国民年金の普及	国民年金に関する市民への情報提供、加入の勧奨、窓口相談の実施など、市の取組についての表現を充実。	—
1-6 生活の安定の確保	22	低所得者の自立支援	生活困窮者自立支援法の施行を踏まえ、「生活や就労への包括的な相談支援体制の整備」についての記述を【現状と課題】に追加。 貧困の連鎖防止のための「困窮世帯の子どもの学習支援の取組」について、【現状と課題】【施策の方向性】の表現を充実。 就労・自立支援に加え、「安定就労につながる支援強化の必要性」について、【現状と課題】【施策の方向性】に追加。 医療・介護扶助費の適正化に向けた「保健指導・生活指導の取組」について、【現状と課題】【施策の方向性】に追加。 指標の見直し(削除・追加)。 「地域福祉コーディネーターやわがまち支えあい協議会との連携」について、【施策の方向性】に追加。	
	23	勤労者の生活支援	「公益財団法人府中市勤労者福祉新興公社の安定した経営の確立」の必要性について、【現状と課題】【施策の方向性】の表現を充実。	—
	24	公的な住宅の管理運営	「府中市営住宅長寿命化計画」について、【現状と課題】に追加。 市民住宅について、民間の賃貸住宅の供給状況が改善されたことから、「借り上げ期間満了までの実施とする」ことに内容変更。	—
1-7 地域福祉活動の支援	25	支えあいのまちづくりの促進	市民の地域福祉活動促進に向け、意識啓発だけでなく、実践活動につながるような、具体的な仕組みづくりの必要性について、【現状と課題】の表現を充実。 指標の見直し(削除・追加)。 「地域福祉コーディネーター」、「わがまち支えあい協議会」について、【施策の方向性】【主要な事務事業】に追加。	

基本施策	NO.	施策名	前期基本計画からの主な見直し 起草委員会における協議のポイント	審議事項 (審議会でご審議頂きたい事項)
	26	福祉のまちづくりの推進	増加する一人暮らし高齢者世帯などへの対策の視点を【現状と課題】に追加。	
2-1 自然・生態系の保護と回復	27	自然環境の保全の推進	市民、行政、事業者の協働による取組の必要性について、【現状と課題】【施策の方向性】に追加。	
2-2 緑の整備	28	緑のまちづくりの推進	「緑が果たす防災・減災や地域コミュニティ醸成などの役割」の視点を【現状と課題】等に追加。 「地域のニーズや特色などを考慮した公園整備」の視点を、【現状と課題】【施策の方向性】に追加。 「自然と調和した親しみやすい親水路の整備」について、【施策の方向性】に追加。 指標の見直し(削除・追加)。	
2-3 生活環境の保全	29	環境に配慮した活動の促進	「府中市地球温暖化対策地域推進計画」の中間見直しについて、【現状と課題】に追加。 ソフト面だけでなく、「太陽光発電システム等のハード面の取組によるスマートエネルギー都市の構築」について、【現状と課題】【めざす姿】【施策の方向性】【主要な事務事業】に追加。 指標の見直し(削除・追加)。	
	30	まちの環境美化の推進	「空き家対策、屋外害虫・住環境獣対策など、良好な住環境を確保するための取組」について、【現状と課題】【施策の方向性】に追加。	
	31	公害対策の推進	「公害、苦情に発展する前段階での対応の必要性」について、【現状と課題】【施策の方向性】に追加。 【市民に期待すること】として、「お互いに生活様式、文化の多様性を理解する」を追加。	
	32	斎場・墓地の管理運営	「稲城・府中メモリアルパーク」の運営がスタートしたことに伴い、【現状と課題】等の記載を変更。 指標の見直し(削除・追加)。	

基本施策	NO.	施策名	前期基本計画からの主な見直し 起草委員会における協議のポイント	審議事項 (審議会でご審議頂きたい事項)
2-4 循環型社会の形成	33	ごみ減量化・資源化の推進	<p>「資源化の推進」を「3Rの推進」に表現を見直し。 「施設の延命化」について、市民にわかりやすい表現へ見直し。 充電式電池やガスボンベなど、火災の原因となるごみの分別排出の必要性について、【現状と課題】に追加。 主要な事務事業の内容を見直し。</p>	<p>前期基本計画の施策34では、ごみ処理施設の延命化の目標・取組として「ごみ減量」を掲げている。これに対し起草委員会で、「施設を延命化するためにごみを減らすというロジックはおかしい」との意見が出た。 市としては、ごみ減量は循環型社会推進を目的とするものであると認識しているが、一方でごみが減れば施設の稼働が抑えられ、結果的に延命化につながるのも事実であり、施設運用においてごみ減量の視点は重要なものとする。そのため、施策33の「ごみ減量化・資源化の推進」と施策34「ごみの適正処置の推進」を一連の流れとして捉えて施策推進を図ることが適当であり、両施策を統合してはどうかと考えるが、この点についてご審議いただきたい。</p>
	34	ごみの適正処理の推進		
2-5 交通安全・地域安全の推進	35	交通安全の推進	<p>放置自転車対策の取組成果について、【現状と課題】に追記。 再開発事業による自転車駐車を整備し、「ちょこりん・スポット」の役割をそれに移すことについての記載を【現状と課題】に追加。 【市民に期待すること】として、「交通安全教育の実施」を追加。</p>	
	36	地域安全の推進	<p>防犯カメラの掛け替えや防犯灯の維持管理についての取組を【現状と課題】【めざす姿】【施策の方向性等】に追加。 自主防犯活動のリーダー育成等、自主防犯活動の活性化について【施策の方向性】等の表現を充実。</p>	—
2-6 災害対応能力の向上	37	危機管理対策の強化	<p>新たに創設する「自主防災連絡会」について、【現状と課題】【施策の方向性】に追加。</p>	
	38	消防力の充実	<p>地域における消防団の役割の重要性、消防団と地域との連携の必要性、将来の団員確保のための若年層の入団促進など、消防団に関する記述を充実。</p>	—